

平成 31 年 2 月

検体検査実施料新規収載のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 31 年 1 月 31 日付「保医発 0131 第 4 号」厚生労働省保険局医療課長通知により、下記の項目につき検体検査実施料が平成 31 年 2 月 1 日より適用されましたので、ご案内申し上げます。

敬白

記

保医発0131第4号 (H31. 1. 31)

—平成31年 2 月 1 日より適用—

項目名	実施料 (区分)	判断料	備考
Nudix hydrolase 15 (NUDT15) 遺伝子多型検査	2,100点 (D006-7 UDPグルクロン 酸転移酵素遺伝子多型)	血液学的検査 125点	検討中 (注)

注) ア Nudix hydrolase 15 (NUDT15) 遺伝子多型検査は、区分番号「D006-7」UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型の所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、難治性の炎症性腸疾患、急性リンパ性白血病等の患者であって、チオプリン製剤の投与対象となる患者に対して、その投与の可否、投与量等を判断することを目的として、リアルタイムPCR法により測定を行った場合、当該薬剤の投与を開始するまでの間に1回を限度として算定できる。

以上

* 収載項目についての詳細は担当営業部員または下記へお問合せ下さい。

インフォメーション：029-837-2721(代)

2019-B-002